

ファッション甲子園 2016 第3位校 富山第一高等学校 (富山県)  
副賞 {アマゾン・ファッションウィーク東京 派遣・招待} H29.3.21(火)~3.22 (水)

**【沢越 七虹さん】**

①アマゾン・ファッションウィーク東京について

今回のファッションショーの見学から私はたくさんの刺激を貰いました。特にコシノヒロコさんのファッションショーは私の中で印象強く残りました。いろいろなショーを見て、ショーによってコンセプトや服のデザインが違いますがどれもシルエットが美しかったです。また、服を美しく見せるための会場デザインや照明にも感動しました。

②第十六回大会について

この大会は私に自信を与えてくれました。デザインを考えるとところから作るまで丁寧にやることで素晴らしい作品が作れることを改めて実感することが出来ました。これらの貴重な経験を生かして今後も頑張りたいです。

**【工藤 朱音さん】**

①アマゾン・ファッションウィーク東京について

今回の視察でそれぞれ輝く個性やモデルの動き、演出など、様々な発見がありました。どれも新鮮味溢れる世界で私のこれからの生活や進路にも刺激を与えてくれるものでした。今回このような素晴らしい体験をさせていただき、ありがとうございました。

②第十六回大会について

初出場ということもあり、常に不安や緊張がある大会でした。しかし、各選手とお互い刺激しあいコミュニケーションを取ることでまた違った雰囲気や充実した時間を過ごせました。17回大会に向け努力していく良いモチベーションにもなりました。これから頑張っていきたいと思います。

**【随行・担当教員 梅木 純平さん】**

①アマゾン・ファッションウィーク東京について

特別な体験をして生徒達はたくさんのヒントを得ることが出来たようです。日常と違う華やかな世界に高校生時に触れられる経験は、彼女達にとってかけがえの無い時間だったと思います。

このような機会を与えて下さり、ありがとうございました。

②十六回大会について

最終審査会に向けて審査員の方々に頂いたアドバイスとデザイン画を下に夏休みを潰して懸命に衣装制作とウォーキングの練習を行なっていました。ショーを終え審査結果の前、沢越が「朱音が私の衣装を着てあそこを歩いてくれただけで充分」と笑顔で話していました。弱気な発言とも取れますが彼女達の努力を知っている者としては、「やり切ったんだな」と感じました。結果、入賞出来ましたが、本当に大切なのはやり切った生徒達の努力の時間なのだと思います。